

○ 自動化が困難な複雑な製品が多く
苦勞もあるが、良い物が出来た時の達成感、は
流れ作業のラインでは味わえない。

○ 新しい事や難しい事へチャレンジがしやすい
環境だと思ふ。

○ 社員の誰もが直接社長に話を聞いてもらえる。

○ ミニタルトレーナーによる指導など、いろいろな教育を受けられる。

○ ドイツで開催されるグローバル視察に連れて行ってもらえる。

ゆうほう
杉山 雄峰

・何の仕事をしているか

生産管理の仕事をしています。

お客様から注文をいただき、受注入力をして、そこから作業指示書の発行、外注への発注などを行っています。モノづくりの一番初めの工程なのでここで受注入力漏れや、品番間違いなどをしてしまうと、誰も気づかずに品物が流れてしまう可能性もあるので緊張感を持って慎重に仕事をしています。

・岩本鉄工所の強み

一人一人がモノづくりをする職人としてのプライドを持って仕事していると思います。

時には厳しい声が飛び交うこともありますが、それだけ真剣に仕事に向き合い、会社のことを思っているからこそだと思います。

・岩本鉄工所で学んだこと

私は直接製品を触って、モノづくりをしているわけではありませんが、日ごろの現場の空気感や、お客様との電話を通して、モノづくりの厳しさや難しさを学びました。お客様あってこそモノづくりなのでそこで不適合が起きてしまったり、納期遅れで信頼が失われぬよう、真剣に仕事をしていかなければと感じています。

村本 尚子

以前、トスマワの製品を作ってそれが納品された場所を見に行、な時は自分も社会の一員になれていることを実感できた。

取得した資格がすぐに役立てられる。(フォークリフト等)
操作に自信が無くても近くで見ても先輩がいます。

様々な性格 価値観を持った人間がいますので
コミュニケーションの幅が広がります。

子供のおもちゃに見ている(読んでいた)
絵本にでていたフォークリフトに憧れて
いた。今、実際に乗った仕事を
している

平田 和希

1つの目標をクリアーにしていける会社です。まったく(全然)鉄工所らしくない会社かも……

社員どうしのあいさつ、コミュニケーション、仕事への真意を一つ一つく感じています。他分野の挑戦を短い間で楽しんでいく僕がいます。

なっちゃって(笑)

つぐとよ
兵頭 司 豊

僕は今年4月で途中採用で、はや鞍が経ちました。これまでの職業は飲食店、サゼン系の仕事に就いていたため、鉄工所という職につくのは不安でたまりませんでした。

年々30代という年輪で転職というものは鞍がいました。。。しかし会社に入り、良かった。社訓? 理念? 唱和? の中にある様にチャレンジ精神を忘れるな!!

いつなん時でも自分にまぶしく、前へ進む事を著して行動すれば自分に採る事が

あるんだなあーと今思います。知らな、世界? 他分野に挑戦も楽しいもんです。ぶっからしてみろ ダメならそれも結果!!

まずはやってみよう。(笑)

会社の方針はみんなで作って作り、実行していく。ルール書を作るのも僕もあなたも一緒です。

×モ① 入社までの経緯

西 智弘

十代で就職した当時の私には世の中にどんな仕事があるのか、まだ知る由もありませんでした。

小学校からずっと続けた野球のように、ま
ずやってみて、自分に合うものなら長続き
するだろうと思い、数年間いくつかの仕事を
経験する事になりました。

序文

1/3

× ② 入社後苦学した事など

西 智弘

本論 ←

私の仕事はプレス加工で鉄を曲げるのが主な仕事です。曲げると言っても相手は鉄材料の厚みや曲げる角度によって伸びる長さも変わると、鉄板のロットや板の適用範囲(厚み)などにより、多少曲がり方が異なります。

また、建設機械をはじめ、様々な産業機械に使われる部品には複雑な形状の物も多くあり

2/3

り、曲げる方向や順番を間違えると四面通り
の形に造ることは出来ません。初めに取り組む場合は、頭の中で曲げ加工をイメージして、目印を付けるのですが、最初はイメージがすぐに浮かばなくて苦学しました。

← 結論

今では、正しい手順がすぐに思い浮かぶようになりました。難しい仕事もありますが、それをうまく出来た時に喜びが得られます。それが曲げ加工の面白さです。曲げ加工にとまらず、板金加工には、しきり加工や

